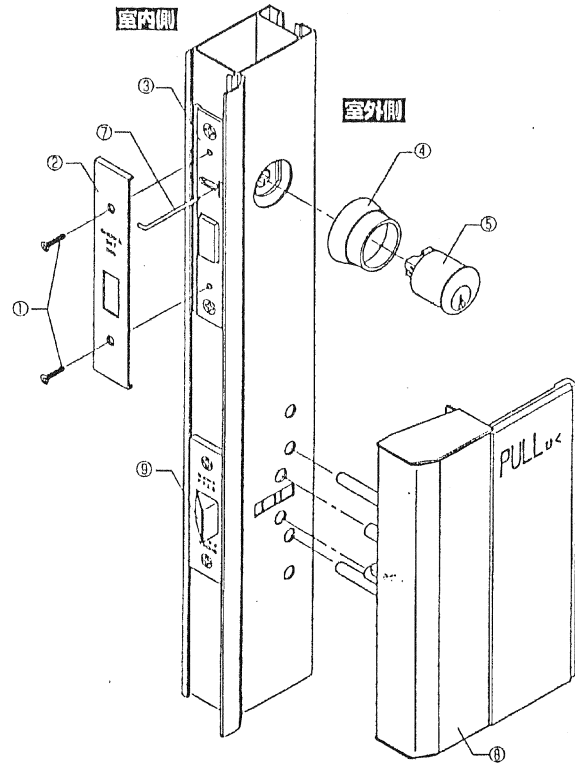


取付け手順

※本図は、押板ハンドルを例にとり説明してあります。バーハンドルも方法は同じです。

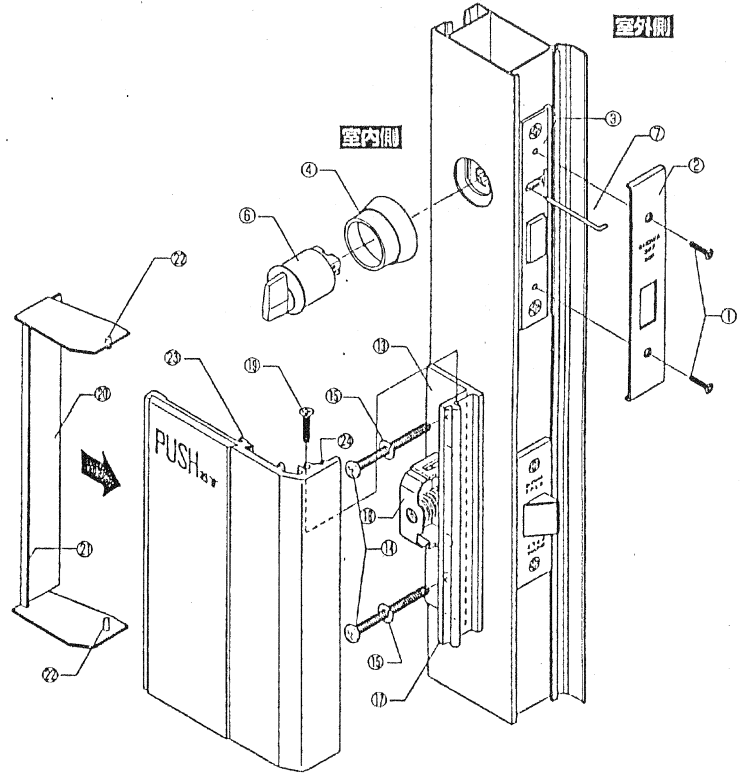
I シリンダーユニットの取付け

- ① ①ねじと②フロントを、外します。
- ② ①ねじで③箱錠を仮取付けします。
- ③ ④カラーに⑤シリンダーを通し、③箱錠に差し込みんだ後、⑦セットピンを押し込み固定します。
- ④ ④カラーに⑥サムターンを通し、③箱錠に差し込んだ後、⑦セットピンを押し込み固定します。
- ⑤ ①ねじを外し、②フロントを取り付け、①ねじで固定します。



II ハンドルユニットの取付け(本体用)

- ① ⑩室外側ハンドルユニットを⑨ラッチボルトに押し込みながら、取り付けます。
- ② 室外側から⑪台座を通して、⑭ねじと⑮ワッシャーで⑩室外側ハンドルユニットを固定します。この時⑬ねじに⑯ワッシャーを必ず取り付けてください。
- ③ ⑫室内側ハンドルユニットを⑰軸の下から差し込みます。スプリングによる抵抗がありますがスライドさせ、⑱ねじを締め付けます。
- ④ ⑫ハンドルカバーの⑲溝と⑳溝、および㉑凸部と㉒凹部を合わせてハンドルカバーを広げながらはめ込みます。



III ハンドルユニットの取付け(子扉用)

- ① ⑫室外側ハンドルユニットを差し込みます。
 - ② 室内側から⑪台座を通して、⑭ねじと⑮ワッシャーで⑫室外側ハンドルユニットを固定します。この時⑬ねじに⑯ワッシャーを必ず取り付けてください。
 - ③ ⑫室内側ハンドルユニットを⑰軸の下から差し込みます。⑱スプリングによる抵抗がありますが、スライドさせ、⑲ねじを締め付けます。
 - ④ ⑲固定ねじをゆるめ、⑳固定プレートを下にスライドさせて、再度⑲固定ねじを締め付けます。
- 【注意】⑲固定プレートをスライドさせないとガタが生じ、ハンドルが固定されません。
- ⑤ ⑫ハンドルカバーの⑲溝と⑳溝、および㉑凸部と㉒凹部を合わせてハンドルカバーを広げながらはめ込みます。

■A部詳細図

